



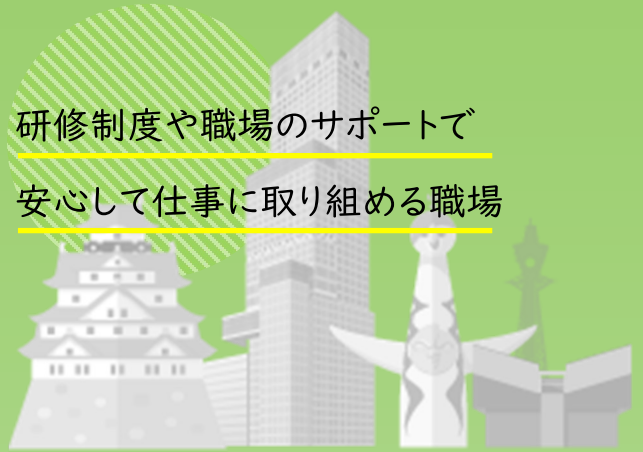
浅井 日世里

Asai Hiyori

国税専門官 令和5年採用

吹田税務署 法人課税部門

研修制度や職場のサポートで
安心して仕事に取り組める職場



Question

1

現在の仕事内容について教えてください。

私は法人課税部門に所属しており、会社から提出された法人税や消費税の申告書の内容が適正か確認する調査事務を担当しています。

実際に会社に赴き、代表者や経理担当者の方の立会いの下、帳簿等を確認したり、疑問点を質問したりして調査を実施します。調査をスムーズに行うために、税法や会計学等の知識はもちろん、業種ごとの特徴などをしっかり頭に入れた上で、会社の方と積極的に会話することを心掛けています。適正公平な課税の実現に向けて、日々職務に取り組んでいます。



Question

2

今後チャレンジしたいことや抱負はありますか。

どのような場面でも柔軟かつ確に対応することができる職員になりたいと思っています。実地調査もそのほかの業務も、一つとして同じものではなく、それぞれに合った進め方や対応があると常々感じています。また、この仕事は、税法などの専門的な知識はもちろん、コミュニケーション能力など様々な力が必要とされる場面が多くあります。税のスペシャリストである国税専門官として、向上心を忘れず物事に取り組み、知識や経験を積み重ねていきたいと思っています。



Question

3

国税専門官になって良かったと思うことはありますか。

国税専門官にならなければ話すことがなかったであろう様々な年代や業種の方と話す機会があることです。会社の代表者の方などは、社会経験、人生経験の豊富な方ばかりですので、今までになかった視点での考え方を得られたり、新たな知識を得られたりすることができます。採用後間もない私でもこのような経験ができるのは、この職場だからこそだと思います。

また、署内でも、上司や先輩方と話すことで、アドバイスをいただいたりする機会が多くあります。これまで数々の調査を経験してきた上司や先輩方は、知識も豊富でコミュニケーション能力に秀でている方が多く、話していてとても勉強になります。



Message

国税専門官は、税法などの専門的な知識や技術が必要となりますが、研修制度が充実していますし、安心して仕事に取り組めるよう上司や先輩方もサポートしてくれます。日々新しいことの連続で大変なこともあります、達成感とやりがいを持つことができる仕事だと思います。

また、様々な人とコミュニケーションを取る環境であるため、見識を広げることもでき、自分自身の成長の場ともなっています。

皆さんも私たちと一緒に税務の職場で働いてみませんか。